



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 ASTI株式会社
 コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 伸和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長 (氏名) 仲原 功
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 053-444-5111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,231	1.1	322	20.3	270	6.7	343	81.3
2019年3月期第1四半期	11,358	1.3	268	34.0	253	35.2	189	31.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 208百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 18百万円 (91.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	109.84	
2019年3月期第1四半期	59.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	30,856	16,467	53.3
2019年3月期	31,707	16,366	51.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 16,450百万円 2019年3月期 16,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		70.00	70.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	5.4	650	11.3	650	12.8	500	7.4	159.92
通期	46,000	3.3	1,700	1.8	1,700	17.1	1,300	19.5	415.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	3,417,006 株	2019年3月期	3,417,006 株
2020年3月期1Q	290,583 株	2019年3月期	290,503 株
2020年3月期1Q	3,126,503 株	2019年3月期1Q	3,192,571 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の拡大に伴う中国経済の減速等の影響により力強さは欠いたものの、堅調な米国経済を背景に緩やかな成長が続きました。わが国の経済も雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復傾向が続いておりますが、世界経済の不安定な動きは、わが国の経済の先行きを不透明なものにしております。

このような状況の中、当社グループは、前期に策定した中期経営計画に基づき、会社の更なる成長を遂げるための施策に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、車載電装品の販売減により売上高は11,231百万円（前年同期比1.1%減）となりました。営業利益は海外子会社の生産性の向上により322百万円（同20.3%増）、経常利益は為替差損の発生等により270百万円（同6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は退職給付制度の変更に伴う改定益の発生により343百万円（同81.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より851百万円減少し、30,856百万円となりました。受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末と比較して954百万円減）及び電子記録債権の増加（同190百万円増）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より952百万円減少し、14,388百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少（同941百万円減）及び借入金の減少（同102百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より101百万円増加し、16,467百万円となりました。利益剰余金の増加（同237百万円増）、その他有価証券評価差額金の減少（同25百万円減）及び為替換算調整勘定の減少（同106百万円減）等が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は53.3%となり、前連結会計年度末と比較して1.7ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2019年5月15日に発表した業績予想を修正せず据え置いておりますが、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,744,201	1,591,187
受取手形及び売掛金	7,031,604	6,076,950
電子記録債権	2,702,924	2,892,997
商品及び製品	1,074,634	1,065,132
仕掛品	784,308	693,696
原材料及び貯蔵品	4,370,818	4,266,624
その他	613,610	1,528,168
貸倒引当金	△670	△653
流動資産合計	18,321,432	18,114,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,037,459	9,009,991
減価償却累計額	△5,260,374	△5,332,985
建物及び構築物 (純額)	3,777,085	3,677,005
機械装置及び運搬具	8,585,133	8,897,546
減価償却累計額	△5,552,856	△5,734,208
機械装置及び運搬具 (純額)	3,032,276	3,163,338
土地	2,786,472	2,775,783
その他	5,278,435	5,361,123
減価償却累計額	△3,550,909	△3,607,851
その他 (純額)	1,727,526	1,753,272
有形固定資産合計	11,323,361	11,369,399
無形固定資産	548,146	528,945
投資その他の資産		
投資有価証券	647,631	615,058
退職給付に係る資産	661,036	—
その他	212,153	235,251
貸倒引当金	△6,300	△6,300
投資その他の資産合計	1,514,521	844,010
固定資産合計	13,386,029	12,742,356
資産合計	31,707,462	30,856,461

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,292,323	3,350,422
短期借入金	5,081,946	4,371,642
未払法人税等	172,768	176,255
賞与引当金	621,414	804,188
製品保証引当金	11,028	10,956
その他	1,343,047	1,273,927
流動負債合計	11,522,527	9,987,392
固定負債		
長期借入金	3,586,656	4,194,416
退職給付に係る負債	58,340	57,259
その他	173,554	149,439
固定負債合計	3,818,551	4,401,115
負債合計	15,341,078	14,388,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	11,247,309	11,484,337
自己株式	△417,062	△417,187
株主資本合計	15,946,562	16,183,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,453	308,056
為替換算調整勘定	65,640	△40,604
退職給付に係る調整累計額	3,252	—
その他の包括利益累計額合計	402,346	267,452
非支配株主持分	17,475	17,036
純資産合計	16,366,383	16,467,953
負債純資産合計	31,707,462	30,856,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	11,358,270	11,231,109
売上原価	10,285,484	10,042,570
売上総利益	1,072,785	1,188,538
販売費及び一般管理費	804,678	865,889
営業利益	268,107	322,649
営業外収益		
受取利息	10,060	5,701
受取配当金	6,071	5,405
補助金収入	58,581	6,728
保険解約返戻金	7,499	7,415
その他	24,379	24,244
営業外収益合計	106,593	49,495
営業外費用		
支払利息	21,538	18,568
為替差損	77,814	78,957
デリバティブ評価損	14,965	—
その他	7,090	4,286
営業外費用合計	121,408	101,812
経常利益	253,291	270,332
特別利益		
固定資産売却益	—	8
退職給付制度改定益	—	222,728
特別利益合計	—	222,737
特別損失		
固定資産処分損	175	487
特別損失合計	175	487
税金等調整前四半期純利益	253,116	492,582
法人税等	62,656	149,077
四半期純利益	190,459	343,505
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,055	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	189,404	343,402

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	190,459	343,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,629	△25,396
為替換算調整勘定	△222,387	△106,786
退職給付に係る調整額	3,115	△3,252
その他の包括利益合計	△171,641	△135,435
四半期包括利益	18,818	208,069
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,915	208,508
非支配株主に係る四半期包括利益	902	△438

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算をしております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,549,932	3,302,100	3,498,610	7,627	11,358,270	—	11,358,270
セグメント間の 内部売上高又は振替高	71,698	35,029	2,224	—	108,952	△108,952	—
計	4,621,631	3,337,129	3,500,835	7,627	11,467,223	△108,952	11,358,270
セグメント利益 又は損失(△)	202,609	130,476	△15,716	△52,804	264,565	3,541	268,107

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用3,541千円です。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,345,203	3,330,217	3,541,412	14,275	11,231,109	—	11,231,109
セグメント間の 内部売上高又は振替高	73,268	15,489	11,855	21,009	121,623	△121,623	—
計	4,418,471	3,345,707	3,553,268	35,285	11,352,732	△121,623	11,231,109
セグメント利益 又は損失(△)	104,135	125,170	167,155	△76,626	319,834	2,815	322,649

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用2,815千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「車載電装品」「ホームエレクトロニクス」「通信・制御機器」から「車載電装品」「民生産業機器」「ワイヤーハーネス」「その他」に変更しました。今回の報告セグメントの変更は、組織変更に伴い、経営管理区分と対外的な報告セグメントを一致させることを目的としたものであります。

報告セグメントの具体的な変更点は以下の通りであります。

- (1) 従来の「車載電装品」及び「ホームエレクトロニクス」に含まれていた、ワイヤーハーネス事業を「ワイヤーハーネス」としました。
- (2) 従来の「ホームエレクトロニクス」からワイヤーハーネス事業を除いた事業及び「通信・制御機器」を「民生産業機器」としました。
- (3) 「その他」に含まれる主なものは、新規開発に関する事業であります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載してあります。